

令和7年度

一般社団法人 岐阜県作業療法士会
第15回 定時社員総会
議 案 書

日 時：令和7年6月29日（日）12：30～13：30
場 所：下呂温泉水明館（岐阜県下呂市幸田 1268）

事務局

〒501-1131 岐阜市黒野 180
平成医療短期大学 リハビリテーション学科
作業療法専攻内
TEL/FAX：058-234-6763

＜社員総会に参加できない方へお願い＞

日頃は当会の運営にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、当会では、昨今の物価高の中、年会費維持に向けた支出削減の一環として、これまで全会員に冊子で配布していた社員総会議案書（本冊子）の電子化を検討しています。

電子化により、年間約8万円の支出を削減でき、結果的に年会費の値上げ回避につながります。

電子化には、社員総会で会員（社員）の3分の2以上の議決を必要とする定款改正が必要となり、これまでの2分の1以上の議決よりも多くの議決が必要です。

つきましては、社員総会（第 回岐阜県作業療法学会）に欠席される方は、委任状もしくは書面決議書いずれかの提出（下記QRコード）をお願いいたします。

なお、改正の詳細については、この社員総会議案書の最終ページに書かれていますので、ご覧ください。

社員総会に欠席する方は、本議案書をご覧の上、今すぐお手続きください。

当日の議決に従う場合 議長・代理人に委任する場合		ご自身で意思表示される場合	
オンライン 社員総会 委任状		オンライン 社員総会 書面決議書	

令和7年度

一般社団法人 岐阜県作業療法士会 第15回 定時社員総会

【総会次第】

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 議長選出
4. 書記・資格審査委員任命
5. 定足数報告
6. 議事
 - 第1号議案 令和6年度 活動報告
 - 第2号議案 令和6年度 会計報告
 - 第3号議案 第27回 岐阜県作業療法学会 会計報告
 - 第4号議案 令和7年度 活動計画（案）
 - 第5号議案 令和7年度 収支予算書（案）
 - 第6号議案 定款変更（案）
7. 議長解任
8. 閉会のことば

第1号議案 令和6年度 活動報告

メインテーマ 『総合力を有する作業療法士の育成 ver. 2』

キャッチフレーズ 『社会に求められる作業療法の拡大と組織力強化』

◆総括

日頃より会員の皆様には、当士会の事業・活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和6年度のメインテーマ「総合力を有する作業療法士の育成」というキャッチフレーズ「社会に求められる作業療法の拡大と組織強化」を掲げながら活動を展開してきた。その社会的背景には、少子高齢化による多様化する社会への適応、社会における作業療法士の職域拡大、作業療法への社会的ニーズに応える人材育成の必要性がある。

2025 年問題という言葉が 2000 年初頭から耳にするようになったが、医療・介護の需要拡大による医療・介護体制の限界、社会保障費の逼迫、労働力不足、仕事と介護を両立するビジネススクエアーの急増などが問題視されている。

全国的な病床数削減に伴い、地域で介護を受ける方も多くなっているが、作業療法士の対象は介護を受ける方々だけではない。障がいや予測される方も対象であり、多様化する社会の中ではすべての人が対象となる。そのため、作業療法士にも多様性が求められるのである。

こうした事情から、当会の地域リハ推進部では、地域包括ケア推進のための人材育成や認知症対応に対する研修会など展開してきた。県学会は「地域とのつながり～OTとしてできること～」をテーマに恵那市で開催され、多くの会員にご参加いただいた。加えて、地域の方々への作業療法啓発も進めている。事業部では各自治体での健康展、幼児や小学生を対象としたキッズタウンなどへ作業療法ブースを出展し、障害児向けの事業として、こども福祉機器展での作業療法啓発も行った。さらに、作業療法士の質向上を図るため、現職者研修や学術部による各領域研修会、生涯教育部による臨床実習指導者講習会を開催した。

そんな人材育成を展開している中で、残念なことも見えてくる。それは、当会主催研修会への参加者の減少である。会員への啓発も課題になるだろうが、士会への求心力の低下も懸念される。

組織率をみると、ここ数年、当士会の会員数は毎年 600 名前後で横ばい状態が続いている。毎年、新卒者が排出されているにも関わらずである。COVID-19 は収束してきているが、会員同士の接点も減少し、組織としては弱体化が否めない。ご存じだろうか？協会の組織率が 50%に迫っている現状を。

この状況を真摯に受け止め、求心力のある士会、団結力の強い士会を目指したい。新たな課題が山積する状況ではあるが、会員の皆様と共に社会に求められる士会づくりを進めたい。

1. 会議

総会・理事会開催状況

日時		会議名	場所・時間
令和 6年	7月20日	第1回理事会	平成医療短期大学 13:30～18:00
	10月26日	第2回理事会	Web開催 13:30～17:00
令和 7年	1月18日	第3回理事会	岐阜市文化センター 13:00～17:00
	3月15日	第4回理事会	Web開催 13:30～17:30

2. 事務局

1) 総務部事業

部長	浅野莉沙	部員数	5名
活動の概要	・理事会の日程調整、準備、運営 ・新入会員オリエンテーションの日程調整、準備、運営 ・公文書発送と送付物の受領および管理 ・公印管理 ・祝電、弔電の発信 ・出張旅費の支給 ・県士会への問い合わせに対する窓口 ・役員間の連絡調整、役員名簿の作成 ・その他事務全般		
会議回数	2回		
通信端末業者	ソフトバンクテレコム		
発送業者	郵便		

《新入会員オリエンテーション・新人歓迎会（ハイブリッド）》

日時・場所	令和6年6月16日(日)10:00～11:30 恵那文化センター
テーマ	① 山本副会長挨拶 ② 事務局オリエンテーション ③ 日本作業療法士協会とは(ビデオ視聴) ④ 生涯教育部オリエンテーション ⑤ 協会福祉用具支援システム案内 ⑥ 君垣副会長挨拶
その他	・参加者 14名 ・欠席者のうち希望者には資料を郵送した

《東海北陸リーダー養成研修会派遣（富山県士会主催）》

日時・場所	令和6年11月23日(土) 9:50～16:30 (Web開催)
内容	<講演> 「魅力ある県士会作りを目指し、会員に働きかける手法を探る」 講師：尾田 基氏（國學院大学経済学部教授） <グループディスカッション> 各県士会の課題を共有。魅力ある県士会プロジェクト立案。
参加者	寺倉恭子氏（しずさと診療所）、児島 諒氏（河村病院） 山村福太郎氏（のぞみの丘ホスピタル） 永田なつみ氏（大垣徳洲会病院） 鈴木麻美氏（東濃中部医療センター土岐市立総合病院）

2) 総会運営部事業

部長	國枝拓麻	部員数	0名
活動の概要	・社員総会議案書の編集、印刷、送付 ・社員総会の進行と会場設営 ・社員総会議長、書記、資格審査委員選任 ・会員への社員総会案内と参加依頼 ・社員総会委任状数確認		
会議回数	0回		
印刷製本業者	冊子印刷ドットコム（株式会社春日）（奈良市三条栄町9-18）		
発送業者	郵便		

3) 財務部事業

部長	宮園康嗣	部員数	1名
活動の概要	・各部局への活動費支給 ・県士会年会費払込みリスト作成 ・県士会財務管理と収支決算書作成 ・会計士との連絡調整 ・会計監査 ・財務事務整備 ・次年度予算編成		
会議回数	4回		
公認会計士	長尾光倫公認会計士事務所（岐阜市曙町2-12-2）		

4) 会員情報部事業

部長	山河陽一	部員数	0名
活動の概要	・会員属性データ管理 ・協会会員管理システム管理（協会入退会者把握） ・会員入退会と登録変更受付 ・会員名簿編集ならびに印刷、発送（8月） ・県士会年会費納入管理と未納者への催促 ・会員メールアドレス管理		
会議回数	0回		

《会員動向・会費納入状況・メールアドレス登録状況》 令和7年3月末日 現在

会員動向	・総会員数 588 名（休会者 10 名含む） ・総施設数 157 施設、自宅会員 87 名 ・令和6年度入会者 36 名 ・令和6年度会員情報変更届 72 件 ・令和6年度退会者 23 名 ・賛助会員 1 団体（株式会社ひまわり）
会費納入状況	今年度分未納入 46 名（全会員の約 8 %）＜ 3 / 16 現在＞
メールアドレス登録	登録会員数 427 名（全会員の 72 %）、送信不能者 115 名
印刷製本業者	冊子印刷ドットコム（株式会社春日）（奈良市三条栄町9-18）
発送業者	郵便

5) IT事業部事業

部長	山河陽一	部員数	1名
活動の概要	・県士会ホームページの更新、管理 ・県士会メールフォームの管理 ・会員への情報メール配信		

会議回数	0回
県士会ホームページ・レンタルサーバー メール配信システム	株式会社ラクスライトクラウド (東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-12)
学会ホームページ・レンタルサーバー	さくらインターネット株式会社 (大阪市北区梅田1-12-12)
レンタルメールフォーム	(株)オレジス・リッツ (東京都中央区日本橋本町1-8-13)

《問い合わせメールフォーム利用状況・会員へのメール配信》

問い合わせ件数	年間件数 119 件 (令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)
会員へのメール 配信状況	・県士会主催の研修会、学会案内 12 件 ・他団体研修会案内 100 件 ・災害安否確認 1 件 ・東海北陸学会 8 件 ・県士会からの事務連絡 10 件 ・協会からの案内 0 件 ・その他 0 件 合計 131 件 (令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

3. 社会局

1) 事業部事業

部長	吉田圭佑	部員数	4 名
活動の概要	・理学、作業、言語聴覚療法リハビリインターシップ (高校生向け) の開催 ・県内福祉、医療イベントへの参加とブース出展		
会議回数	5 回		

《高校生リハビリインターシップ (岐阜県リハビリテーション協議会との共同事業)》

担当	岐阜県作業療法士会、岐阜県理学療法士会、岐阜県言語聴覚士会
日時	令和 6 年 8 月 6 (火)～8 日 (木) 各日とも半日開催
対象	岐阜県下の高校生 100 名程度
開催場所	県内 20 施設程度のリハ職が従事する病院や施設
内容	見学や体験

《作業療法啓発ブース出展》

活動概要	「岐阜こども療育用具・福祉機器展」(岐阜県理学療法士会主催)
日時	令和 6 年 6 月 1 日 (土)～2 日 (日)
場所	セラミックパーク MINO (多治見市)
対象	当事者・家族・医療関係者等を含む一般の方
内容	自助具紹介・体験・相談
参加者	事業部員 1 名、県士会員 16 名

活動概要	「各務原市健康フェスティバル」
日時	令和 6 年 6 月 2 日 (日)
場所	各務原市ブリニーの市民会館
対象	一般市民
内容	うちわ作り・自助具紹介
参加者	事業部員 4 名

活動概要	「岐阜市健康まつり」
日時	令和6年10月20日(日)
場所	岐阜市文化センター
対象	一般市民
内容	自助具紹介・記憶力ゲーム
参加者	事業部員3名

活動概要	「キッズタウンぎふ」(岐阜新聞社主催)
日時	令和6年8月24日(土)～25日(日)
場所	OKB ぎふ清流アリーナ(岐阜市)
対象	年長～小学6年生・保護者
内容	ガラススタイルでのコースター作り
参加者	事業部員4名、県士会員2名

2) 広報部(会員向け)事業

部長	田原涼馬	部員数	10名
活動の概要	・会員向け広報誌「ごったに」の編集、印刷、発送(年4回) ・求人広告受付		
会議回数	4回		
印刷・製本業者	有限会社 Isukura(いすくら)		
発送業者	郵便		

《広報誌ごったに》 下記以外に、毎回、「岐阜県リハ協議会便り」を掲載している。

号	主な記事
ごったに 113号	巻頭言:「小児の作業療法を経験して思うこと」後藤元久氏 特集記事:「作業療法士レジェンドからの言葉」 私の職場の強み:訪問看護ステーションもえぎ 突撃!となりの作業療法士:清水圭輔氏
ごったに 114号	巻頭言:「心臓リハビリテーション指導士になって感じたこと」工藤咲子氏 特集記事:「岐阜県作業療法士会 ～新人紹介～」 突撃!となりの作業療法士:鈴山紘史氏
ごったに 115号	巻頭言:「作業療法士で良かったと感じた経験から」川岸まどか氏 特集記事:「安全な運転再開のために-運転支援のススメ-」 私の職場の強み:JA ぎふ はっぴいまるけ 突撃!となりの作業療法士:池戸沙季氏
ごったに 116号	巻頭言:「一般介護予防事業に参加して」鈴木愁季氏 特集記事:「第28回岐阜県作業療法学会へのお誘い」細江誌乃氏 私の職場の強み:各務原リハビリテーション病院 突撃!となりの作業療法士:浅井麻衣氏

3) 広報部(一般向け)事業

部長	山村福太郎	部員数	1名
活動の概要	一般向けパンフレットの印刷・発送・配布(年1回)		
会議回数	0回		

《一般向け広報誌発行》

種類	配布先
パンフレット（A4・両面）	「キッズタウンぎふ」の会場と県学会会場にて配布
パンフレット印刷業者	令和6年度は依頼なし（在庫分を使用）

4) 地域リハ推進部事業

部長	藤井稚也	部員数	30名
活動の概要	1. 地域包括ケアシステム構築・進展と共生社会の実現に向けた作業療法実践の促進事業 1) 自治体への訪問による OT の啓発、地域支援事業参画調整 2) 地域支援事業への作業療法参画に関する事業 ・地域ケア会議助言者として派遣事業と対応強化の取組み ・認知症総合支援事業への作業療法参画に関する取組み ・総合事業への作業療法参画に関する取組み ・保健事業と一般介護予防の一体化に関する派遣事業 ・人材育成事業及び研修会 3) 行政及び多職種連携による事業 ・サルコペニア、フレイル予防に関する派遣事業 ・運動器の機能向上に関する派遣事業 ・その他の派遣事業 4) 障がい者等の地域での就労と社会参加促進に関する取組み 5) 移動支援作業療法に関する取組み 2. 生活行為向上マネジメント（MTDLP）普及啓発・推進事業 3. 介護認定審査会及び障害支援区分認定審査会への派遣事業 4. 日本作業療法士協会主催の研修会及び会議への出席		
会議回数	3回		

《地域支援事業参画調整及び総合事業への作業療法参画に関する取組み》

内容	・地域包括ケアシステム構築、進展 ・共生社会の実現に向けた作業療法実践の促進と啓発及び調整	
方法	電話、メール、訪問等	
連絡調整先	・岐阜県高齢福祉課と医療福祉連携推進課 ・岐阜市中保健センター ・大垣市高齢福祉課と保健センター ・各務原市高齢福祉課 ・岐南町役場高齢福祉課 ・株式会社 JA ぎふはっぴいまるけ	・輪之内町役場高齢福祉課 ・岐南町地域包括支援センター ・瑞穂市高齢福祉課 ・山県市高齢福祉課 ・岐阜県リハビリテーション協議会 ・岐阜県理学療法士会 ・岐阜県言語聴覚士会
担当者	藤井稚也氏（岐阜保健大学）、坪内貴志氏（地域交流施設清流ぷらす） 服部 努氏（株式会社 JA ぎふ はっぴいまるけ）	

《地域ケア会議助言者として派遣》

大垣市	藤井亜希子氏（はやかわクリニック・リハビリセンター）、吉田麻子氏（自宅） 成田公美氏（鹿野クリニックきたがたリハビリセンター）、桐山恭輔氏（岐阜南病院） 寺倉恭子氏（しずさと診療所）、山浦蓮華氏（大垣中央病院）
岐南町	藤井稚也氏（岐阜保健大学）、宇佐美知子氏（岐阜保健大学）
羽島市	木下大輔氏（羽島市民病院）

山県市	林 節也氏（サンビレッジ国際医療福祉専門学校） 加藤清人氏（平成医療短期大学）
瑞穂市	坪内貴志氏（地域交流施設清流ぷらす）
岐阜市	藤井稚也氏（岐阜保健大学）

《認知症総合支援事業への作業療法参画に関する取組み・認知症研修会》

日時	令和7年1月19日（日）
場所	平成医療短期大学
内容	「認知症を見極める！現場で活かす認知症の評価」 「認知症高齢者に対する目標設定の面接」
講師	井上忠俊氏 ¹⁾ 、上江洲聖氏 ²⁾
参加者	県士会員 16名

講師所属：¹⁾ 平成医療短期大学 リハビリテーション学科 作業療法専攻

²⁾ 琉球リハビリテーション学院 作業療法学科

《認知症家族の会に講師として派遣》

岐阜市	山本紀子氏（土岐市老人保健施設やすらぎ）
-----	----------------------

《保健事業と一般介護予防一体化に関する派遣事業（岐阜市保健センター管轄）》

活動の概要	・日時：令和6年9月4日（水） ・場所：水海道公民館 ・内容：フレイル予防 ・担当者：宇佐美知子氏（岐阜保健大学）
	・日時：令和6年9月5日（木） ・場所：鶉田神社社務所 ・内容：フレイル予防 ・担当者：森本真太郎氏（岐阜保健大学）

《岐阜県リハビリテーション協議会 人材育成事業および研修会》

日時	令和6年9月29日（日）
場所	地域交流施設 清流ぷらす（瑞穂市）
内容	地域包括ケアシステム推進研修① 「地域包括ケアシステムと介護予防事業においてリハビリ職に期待すること」 「地域での活動の実際（リハ職は、実際にどんな活動を行っているのかを知ろう）」
講師	荒木 篤氏 ¹⁾ 、江頭雅巳氏 ²⁾ 、大澤健仁氏 ³⁾ 、今井優利氏 ⁴⁾
参加者	県士会員3名、他職種10名

講師所属：¹⁾ 笠松町地域包括支援センター（主任介護支援専門員）

²⁾ 各務原リハビリテーション病院（PT） ³⁾ 介護老人保健施設アルママータ（OT）

⁴⁾ 山田病院（PT）

日時	令和6年10月27日（日）
場所	地域交流施設 清流ぷらす（瑞穂市）
内容	地域包括ケアシステム推進研修② 「地域ケア会議の概要と、リハビリ職に期待すること」 「模擬地域ケア会議」 「模擬地域ケア会議の振り返り ～リハビリ職の視点～」
講師	入学佳宏氏 ¹⁾ 、多和田昇平氏 ²⁾ 、宇佐美知子氏 ³⁾
参加者	県士会員7名、他職種9名

講師所属：¹⁾ 岐阜市地域包括支援センター南部（CM） ²⁾ 岐阜清流病院（PT）

³⁾ 岐阜保健大学（OT）

日時	令和6年11月17日（日）
場所	介護センターしずさと（大垣市）
内容	地域包括ケアシステム推進研修③ 「我が地域に己あり！地域に必要とされる療法士になる秘訣・実技あり」 「失語症カフェの作法～失語症者向け意思疎通支援事業を通して～」 「医療者の限界から学んだ地域会話サロンの可能性」 「地域に根付いた西濃医療生活協同組合の取り組み～外出支援のケースを交えて～」
講師	若山和貴氏 ¹⁾ 立木一美氏 ²⁾ 日比堯正氏 ³⁾ 寺倉恭子氏 ⁴⁾
参加者	県士会員4名、他職種3名

講師所属：¹⁾ 介護老人保健施設ラポール（PT）²⁾ NPO 法人 いびわんと（ST）
³⁾ 寺子屋ことだま・岐阜県失語症者向け意思疎通支援事業 事務局（ST）
⁴⁾ しずさと診療所（OT）

日時	令和6年12月22日（日）
場所	地域交流施設 清流ぷらす（瑞穂市）
内容	地域包括ケアシステム推進研修④ 「ワンチャン起業ってアリ？さあ飛び込もう！！私たちの初ステージへ」 「笑って認知症が予防できる！？教室プログラムを体験！」 「地域で働くということ！ 清流ぷらす での取り組みをお話します！」
講師	岸本泰樹氏 ¹⁾ 中津智広氏 ²⁾ 坪内貴志氏 ³⁾
参加者	県士会員8名、他職種6名

講師所属：¹⁾ 合同会社 リハの木（PT）²⁾ のぞみの丘ホスピタル（PT）
³⁾ 地域交流施設清流ぷらす（OT）

《訪問リハビリテーション実務者研修会》

日時・場所	令和6年11月23・24日（土日）Web 開催
テーマ	「訪問リハに期待すること」「利用者・家族の本音を聞き出すコツ」 「訪問リハの卒業」
講師	平光亮介氏（介護老人保健施設山県グリーンポート）

《障がい福祉事業人材養成研修会》

日時	令和6年12月7日（土）
場所	大垣市情報工房
テーマ	障がい福祉の制度と事業の実際
講師	服部 努氏 ¹⁾ 永井貴士氏 ²⁾ 氏田知沙希氏 ³⁾ 稲葉政徳氏 ⁴⁾ 平間栄一氏 ⁵⁾ 広瀬将大氏 ⁶⁾ 安江耕作氏 ⁷⁾

講師所属：¹⁾ 株式会社 JA ぎふ はっぴいまるけ（OT）²⁾ 平成医療短期大学（OT）
³⁾ 岐阜県障害福祉課地域生活支援係 ⁴⁾ 岐阜保健大学（PT）
⁵⁾ 就労継続支援 B 型事業所でじりみ ⁶⁾ 松波総合病院（ST）
⁷⁾ 坂本ことばの相談室（ST）

《サルコペニア・フレイル予防に関する派遣事業》

日時・場所	・令和6年6月26日（水）会議 各務原市役所 藤井稚也氏 ¹⁾ 池戸沙季氏 ²⁾ ・令和6年7月12日（金）フレイルサポーター養成講座 プリニーの総合体育館（大会議室） 藤井稚也氏 ¹⁾ ・令和6年11月26日（火）会議 各務原市役所 藤井稚也氏 ¹⁾
内容	各務原市フレイル予防推進事業・フレイルサポーター養成等
参加者	フレイルサポーター養成講座（地域住民）30名

講師所属：¹⁾ 岐阜保健大学 ²⁾ 東濃中部医療センター東濃厚生病院

《運動器の機能向上に関する派遣事業》

日時・場所	・令和6年10月 書面開催 第1回会議 ・令和6年12月11日（水）Web開催 第2回会議 ・令和7年2月13日（木）Web開催 研修会
内容	岐阜県介護予防推進事業（運動器の向上部会）会議 岐阜県介護予防従事者研修会
参加者	藤井稚也氏（岐阜保健大学）

《その他の派遣事業》

日時・内容	・令和6年5月10日（金） 各務原市フレイル予防推進事業プロポーザル評価委員会 ・令和7年2月14日（水） 岐阜市中央北地域ネットワーク会議 講師
参加者	藤井稚也氏（岐阜保健大学）

《移動支援作業療法に関する取組み》

日時・内容	・第1回 令和6年12月11日（金）岩砂病院・岩砂マタニティ ・第2回 令和7年1月24日（水）Web開催 ・第3回 令和7年2月13日（木）Web開催
内容	移動支援 OT の普及に向けた検討会議
参加者	藤井稚也氏（岐阜保健大学） 萩野勝也氏、杉原拓也氏、塩崎章嘉氏 （以上、岩砂病院・岩砂マタニティ） 立岩慧士氏、久納健太氏、曾我勇斗氏（以上、山田病院） 中野美稚氏、新海弘宗氏、恩田凜香氏（以上、関中央病院）

《生活行為向上マネジメント（MTDLP）普及啓発・推進事業》

内容	日本作業療法士協会主催 MTDLP 推進会議
日時・場所	令和6年7月22日（月）Web開催
担当者	山田貴章氏（自宅）

《介護認定審査会及び障害支援区分認定審査会への派遣事業》

岐阜市	障害支援区分認定審査会 服部 努氏 ¹⁾
大垣市	介護認定審査会 藤井亜希子氏 ²⁾ 障害支援区分認定審査会 吉田麻子氏 ³⁾
羽島市	障害支援区分認定審査会 花井弘和氏 ⁴⁾ 木下大輔氏 ⁵⁾

所属； ¹⁾ 株式会社 JA ぎふ はっぴいまるけ ²⁾ はやかわクリニック・リハビリセンター
³⁾ 自宅 ⁴⁾ 岐阜市民病院 ⁵⁾ 羽島市民病院

《日本作業療法士協会主催研修会及び会議への出席》

内容	日本作業療法士協会地域支援事業関連研修会およびCブロック会議 （Web 会議および対面会議） ・地域支援事業に資する人材確保の必要性と実際 ・作業療法士が参画する共生社会の実現 ・各県における地域支援事業の進展と課題
----	--

日時・場所	・令和6年7月20日（土）	（地域支援事業会議）	藤井稚也氏 ¹⁾
			須貝里幸氏 ²⁾
	・令和6年10月5・6日（土日）	（地域支援事業会議）	君垣義紀氏 ³⁾
	・令和6年12月2日（月）	（Cブロック会議）	君垣義紀氏 ³⁾
	・令和7年3月9日（日）	（地域支援事業会議）	田原涼馬氏 ⁴⁾
	・令和7年3月30日（月）	（Cブロック会議）	田原涼馬氏 ⁴⁾

所属：¹⁾ 岐阜保健大学 ²⁾ 大垣市民病院 ³⁾ 博愛会病院 ⁴⁾ 山田病院

4. 学術局

1) 学術部事業

部長	中島啓一郎	部員数	2名
活動の概要	学術部研修会の開催	会議回数	1回

《研修会》

身体障害 領域	日時	令和6年9月29日（日）9：30～11：30		
	テーマ	現場で役立つ循環器作業療法の知識・介入方法について		
	会場等	形式：ハイブリッド開催 会場：サンビレッジ国際医療福祉専門学校		
	講師	萩野勝也氏 ¹⁾		
	参加人数	16名（会員：15名 非会員：1名）		
精神領域	未実施			
発達領域	未実施			
老年期領域	日時	令和7年2月8日（土）13：30～15：30		
	テーマ	老年期の基本的作業療法 -事例に基づいて-		
	会場	Web 開催	講師	井上忠俊氏 ²⁾
	参加人数	5名（会員：4名 非会員：1名）		

講師所属：¹⁾ 岩砂病院・岩砂マタニティ（OT） ²⁾ 平成医療短期大学（OT）

2) 機関誌編集部事業

部長	宇佐美知子	部員数	0名
活動の概要	機関誌「岐阜作業療法」の論文募集・査読依頼・編集・印刷・発行		
発行実績	1回	会議回数	0回
製本業者	冊子印刷ドットコム（株式会社春日）	発送業者	郵便

3) 専門領域研究会事業：県士会より助成している研究会/SIG

《ぎふOTこどもリハビリテーション研究会》

代表者	松本郁代（自宅）	会員数	27名（実行委員3名）
活動状況	Web 企画会議（3回）		

《岐阜県ハンドセラピィ研究会》

代表者	内屋 純（岐阜県総合医療センター）		
会員数	25名		
活動状況	岐阜手外科研究会への参加 ・令和6年6月14日（金） 岐阜大学医学部附属病院 ・令和6年9月20日（金） 岐阜県総合医療センター ・令和6年12月6日（金） 岐阜赤十字病院 ・令和7年2月28日（金） 岐阜市民病院		

5. 教育局

1) 現職者研修部事業

部長	児島 諒	部員数	1 名
活動の概要	・現職者共通研修会の開催（0 回） ・現職者選択研修会の開催（1 回）		
会議回数	1 回		

《第 1 回現職者選択研修会》MTDLP 基礎研修

日時	令和 6 年 11 月 24 日（日） 9：00～16：40		
場所	平成医療短期大学（Web 開催）		
テーマ	講師	参加人数	
		県士会員	他士会員
概論（事例報告に向けて）	渋谷玲二氏（朝日大学病院）	9 名	2 名
演習	山本紀子氏（土岐市老人保健施設やすらぎ）	9 名	2 名

2) 生涯教育部事業

部長	林 節也	部員数	1 名
活動の概要	・生涯教育手帳移行推進活動 ・厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の企画、準備、運営 ・生涯教育基礎ポイントの申請受付		
会議回数	3 回		

《臨床実習指導者講習会 Web 開催》

日時	令和 6 年 9 月 21 日（土）・22 日（日）		
参加者数	46 名		
運営会場	平成医療短期大学		
内容	・理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論（講義） ・一般目標と行動目標（演習） ・臨床実習指導方法論①（講義） ・臨床実習指導方法論②（講義） ・基本的態度、臨床技能、臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践（演習） ・臨床実習における管理と運営（講義） ・ハラスメント防止（演習） ・臨床実習における学生評価（講義） ・臨床実習における学生評価の実践（演習） ・職業倫理および連携論（講義） ・多職種連携（演習） ・臨床実習指導方法論③（講義） ・MTDLP によるマネジメント過程の実践（演習） ・事例報告書の作成（演習） ・作業療法参加型臨床実習の理解（演習）		
講師	林 節也氏 ¹⁾ 廣瀬 武氏 ¹⁾ 中島啓一郎氏 ¹⁾ 今井勝紀氏 ¹⁾ 藤井稚也氏 ²⁾ 宇佐美知子氏 ²⁾ 井上忠俊氏 ³⁾ 古桧山健吾氏 ³⁾ 須貝里幸氏 ⁴⁾ 布目幸司氏 ⁵⁾ 首藤智一氏 ⁶⁾ 山河陽一氏 ⁷⁾ 花井弘和氏 ⁸⁾		

講師所属：¹⁾サンビレッジ国際医療福祉専門学校 ²⁾岐阜保健大学 ³⁾平成医療短期大学
⁴⁾大垣市民病院 ⁵⁾サンライズデイサービスセンター壺番館 ⁶⁾近石病院
⁷⁾岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター ⁸⁾岐阜市民病院精神科デイケアセンター

6. 地方局

部長	廣瀬 武	部員数	6名
活動の概要	・各圏域の情報収集および共有 ・圏域ごとの会員相互交流促進 ・会員からの相談受付		
会議回数	0回		

《圏域ごとの事業詳細》

内容	岐阜圏域：精神科作業療法研修＜令和6年10月4日（金）＞ 講師：花井弘和氏（岐阜市民病院） ※次期学会長選出のための調整も行った。 東濃圏域：東濃学会についての Web アンケート実施
	・健康まつり等への会員派遣調整（要請時） ・各圏域での情報収集 ・各圏域におけるネットワークの構築 ・交流会の開催 ・勉強会等の支援

7. 各種委員会

1) 常設委員会

規約検討委員会	当会の細則及び規約の検討
学会運営委員会	第27回岐阜県作業療法学会＜令和6年6月16日（日）＞ ・学会長：森 一崇氏 ・場所：恵那文化センター ・テーマ：地域とのつながり ～OTとしてできること～ ・参加人数：会員126名、非会員0名、学生0名 一般市民18名、合計144名 ・学会ホームページ作成、更新、運営資料データの一元管理
倫理委員会	窓口：浅野莉沙氏（平成医療短期大学）
選挙管理委員会	富田晃弘氏（岐阜県総合医療センター）
表彰委員会	理事会代行
卒前教育委員会	委員長：加藤清人氏（平成医療短期大学） 活動なし
研修運営委員会	必要に応じて設置開催

2) 特設委員会

該当なし

8. 関連団体委員派遣・会議等

1) 日本作業療法士協会等委員選出

協会長都道府県士会長会議	須貝里幸氏（大垣市民病院）
生涯教育委員	林 節也氏（サンビレッジ国際医療福祉専門学校）
会員管理システム	山河陽一氏（岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター）
広報部窓口	田原涼馬氏（山田病院）
生活行為向上マネジメント推進委員	山田貴章氏（美濃市立美濃病院）
倫理問題担当窓口	浅野莉沙氏（平成医療短期大学）
代議員運営委員	富田晃弘氏（岐阜県総合医療センター）
制度対策部福祉用具対策委員会	井上忠俊氏（平成医療短期大学）
東海北陸ブロック学校作業療法士情報交換会	山河陽一氏（岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター）
運転と作業療法委員会	萩野勝也氏（岩砂病院・岩砂マタニティ）
士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会	君垣義紀氏（博愛会病院）

2) 県士会会員の他団体・会議への派遣

岐阜県福祉事業団 (岐阜県福祉総合相談センター)	<岐阜県介護機器普及事業運営協議会> 浅野莉沙氏 (平成医療短期大学)	
岐阜県医師会	<岐阜県医療関係機関による災害時医療救護協定検討会議> ・日時：令和7年2月16日(日) ・参加者：柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) <岐阜県医療推進協議会>活動実績なし	
岐阜県 リハビリテーション 協議会	委員	柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) 須貝里幸氏 (大垣市民病院) 君垣義紀氏 (博愛会病院) 山本紀子氏 (土岐市老人保健施設やすらぎ)
	地域包括 ケアシステム 推進部	坪内貴志氏 (地域交流施設清流ぷらす) 藤井稚也氏 (岐阜保健大学) 平光亮介氏 (介護老人保健施設山県グリーンポート) 多和田政和氏 (あるてあ訪問看護ステーション)
	災害リハ 推進部	柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院)
岐阜地域医療・介護 福祉ネットワーク(菖蒲会)	須貝里幸氏 (大垣市民病院) 藤井稚也氏 (岐阜保健大学)	
岐阜県健康福祉部 高齢福祉課 (運動器向上部会)	藤井稚也氏 (岐阜保健大学)	
岐阜県多“食”種連携研究会	須貝里幸氏 (大垣市民病院)	
SCPA-Japan 岐阜県支部	須貝里幸氏 (大垣市民病院)	
障害支援区分認定 審査会	岐阜市：服部 努氏 (株式会社 JA ぎふ はっぴいまるけ) 羽島市：木下大輔氏 (羽島市民病院) 花井弘和氏 (岐阜市民病院) 大垣市：吉田麻子氏 (自宅)	
大垣市介護認定審査会	藤井亜希子氏 (はやかわクリニックデイ・リハビリセンター)	
在宅医療連携協議会	活動実績なし	
生活行為向上プロジェクト 全国推進会議	山田貴章氏 (美濃市立美濃病院)	
士会における認知症への取り組みを 推進する担当者同士の情報交換会	君垣義紀氏 (博愛会病院)	
各務原市フレイル 予防推進委員会	藤井稚也氏 (岐阜保健大学) 池戸沙季氏 (東濃中部医療センター東濃厚生病院)	
JIMTEF 災害医療研修	活動実績なし	
福祉用具サービス 計画書の作成研修	活動実績なし	
東海北陸リーダー 養成研修会 (再掲)	児島 諒氏 (河村病院)、寺倉恭子氏 (しずさと診療所) 山本福太郎氏 (のぞみの丘ホスピタル) 永田なつみ氏 (大垣徳洲会病院) 鈴木麻美氏 (東濃中部医療センター土岐市立総合病院)	
岐阜県循環器病対策 推進協議会	君垣義紀氏 (博愛会病院)	

第2号議案 **令和6年度 会計報告**

賃借対照表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

[税込] (単位：円)

《資産の部》

【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	1,178,092		
普通預金	8,562,813		
現金・預金計	9,740,905		
(その他流動資産)			
仮払金	641,262		
その他流動資産計	641,262		
流動資産合計		10,382,167	
資産合計			10,382,167

《負債の部》

【流動負債】			
流動負債合計		0	
負債合計			0

《正味財産の部》

前期繰越正味財産		10,003,166	
当期正味財産増減額		379,001	
正味財産合計			10,382,167
負債及び正味財産合計			10,382,167

【経常収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
会費収入	3,618,000	3,405,000	-213,000
正会員会費収入	3,600,000	3,342,000	-258,000
賛助会員会費収入	18,000	63,000	45,000
事業収入	488,000	151,820	-336,180
学術研修会収入	30,000	21,000	-9,000
現職者研修会収入	100,000	61,820	-38,180
地域リハ推進部事業収入	0	48,000	48,000
生涯教育部収益	60,000	21,000	-39,000
岐阜県作業療法学会収入	50,000	0	-50,000
補助金等収入	248,000	0	-248,000
寄付金収入	0	0	0
雑収入	0	1,498	1,498
受取利息	0	1,498	1,498
経常収入合計	4,106,000	3,558,318	547,682

【経常支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
事業費	2,660,000	1,387,621	-1,272,379
社会局広報部（会員）	370,000	238,390	-131,610
会議費支出	7,000	7,160	160
通信運搬費支出	158,000	330	-157,670
印刷製本費支出	200,000	229,350	29,350
雑支出	1,000	0	-1,000
旅費交通費支出	2,000	0	-2,000
支払手数料	2,000	1,550	-450
社会局広報部（一般）	25,000	55	-24,945
会議費支出	1,000	55	-945
広告宣伝費支出	20,000	0	-20,000
印刷製本費支出	2,500	0	-2,500
通信運搬費支出	500	0	-500
旅費交通費支出	1,000	0	-1,000
社会局事業部	226,000	105,161	-120,839
会議費支出	50,000	61,370	11,370
通信運搬費支出	3,000	24,870	21,870
消耗品費支出	60,000	11,321	-48,679
支払手数料	1,000	2,240	1,240
広告宣伝費支出	110,000	0	-110,000
雑支出	2,000	5,360	3,360
社会局地域リハ推進部	279,000	83,429	-195,571
印刷製本費支出	75,000	0	-75,000
会議費支出	50,000	11,034	-38,966
支払手数料	2,000	2,990	990
諸謝金支出	120,000	24,430	-95,570
雑支出	1,000	4,025	3,025
消耗品費支出	1,000	0	-1,000
旅費交通費支出	30,000	40,950	10,950
学術局学術研修部	100,000	20,990	-79,010
会議費支出	5,000	1,000	-4,000
通信運搬費支出	5,000	0	-5,000
印刷製本費支出	10,000	0	-10,000
諸謝金支出	45,000	18,750	-26,250
旅費交通費支出	15,000	600	-14,400
支払手数料	15,000	640	-14,360
雑支出	2,000	0	-2,000
消耗品費支出	3,000	0	-3,000
学術局機関紙編集部	270,000	105,677	-164,323
会議費支出	15,000	0	-15,000
通信運搬費支出	15,000	0	-15,000
印刷製本費支出	240,000	105,677	-134,323
教育局 現職者研修部	210,000	103,850	-106,150
会議費支出	100,000	31,468	-68,532
印刷製本費支出	20,000	29,700	9,700
通信運搬費支出	10,000	3,170	-6,830
諸謝金支出	60,000	32,900	-27,100

	消耗品費支出	10,000	3,652	-6,348
	旅費交通費支出	10,000	2,960	-7,040
教育局生涯教育部		550,000	494,851	-55,149
	会議費支出	50,000	26,396	-23,604
	通信運搬費支出	10,000	0	-10,000
	印刷製本費支出	20,000	0	-20,000
	支払手数料	5,000	2,560	-2,440
	諸謝金支出	450,000	460,955	10,955
	旅費交通費支出	10,000	4,940	-5,060
	消耗品費支出	5,000	0	-5,000
地方局		50,000	0	-50,000
	会議費支出	15,000	0	-15,000
	通信運搬費支出	5,000	0	-5,000
	印刷製本費支出	5,000	0	-5,000
	雑支出	1,000	0	-1,000
	諸謝金支出	20,000	0	-20,000
	消耗品費支出	4,000	0	-4,000
	旅費交通費支出	0	0	0
岐阜県作業療法学会		580,000	235,218	-344,782
	会議費支出	180,000	68,643	-111,357
	通信運搬費支出	30,000	2,208	-27,792
	印刷製本費支出	120,000	119,760	-240
	雑支出	50,000	6,480	-43,520
	諸謝金支出	100,000	9,180	-90,820
	消耗品費支出	50,000	5,210	-44,790
	広告宣伝費支出	30,000	1,687	-28,313
	旅費交通費支出	20,000	22,050	2,050
管理費		1,478,000	1,791,696	313,696
事務局総務部		1,235,000	1,766,518	531,518
	印刷製本費支出	220,000	210,575	-9,425
	会議費支出	70,000	415,110	345,110
	旅費交通費支出	120,000	84,100	-35,900
	通信運搬費支出	180,000	274,827	94,827
	消耗品費支出	200,000	177,615	-22,385
	接待交際費	20,000	0	-20,000
	保険料	50,000	44,972	-5,028
	諸会費支出	30,000	151,800	121,800
	租税公課支出	75,000	82,000	7,000
	支払手数料	260,000	318,519	58,519
	研修費	10,000	7,000	-3,000
事務局財務部		63,000	18,280	-44,720
	会議費支出	10,000	3,050	-6,950
	通信運搬費支出	10,000	1,290	-8,710
	印刷製本費支出	10,000	0	-10,000
	雑支出	3,000	2,608	-392
	消耗品費支出	20,000	4,752	-15,248
	旅費交通費支出	10,000	6,580	-3,420
事務局 I T 事業部		100,000	2,800	-97,200
	会議費支出	5,000	2,000	-3,000

通信運搬費支出	80,000	0	-80,000
印刷製本費支出	2,500	0	-2,500
雑支出	2,000	160	-1,840
消耗品費支出	7,500	640	-6,860
旅費交通費支出	3,000	0	-3,000
事務局会員情報部	80,000	4,098	-75,902
会議費支出	3,000	1,000	-2,000
通信運搬費支出	50,000	348	-49,652
印刷製本費支出	10,000	2,150	-7,850
消耗品費支出	15,000	440	-14,560
旅費交通費支出	1,000	0	-1,000
雑支出	1,000	160	-840
経常支出合計	4,138,000	3,179,317	-958,683
経常収支差額	-32,000	379,001	411,001

科 目	予算額	決算額	差 異
当期収支差額	-32,000	379,001	411,001
前期繰越収支差額	10,003,166	10,003,166	0
次期繰越収支差額	9,971,166	10,382,167	411,001

第 3 号議案 第 27 回岐阜県作業療法学会 会計報告

<収入の部>

名目	摘要	金額
参加費	財務部より運営費として	603,340
協賛金	13,000×1口、10,000円×2口、7,000円×1口、5,000円×1口、4,000円×2口	53,000
合計		656,340

<支出の部>

名目	摘要	金額
施設使用料	恵那市文化センター	157,760
お花代		11,000
抄録製本代		103,180
郵送・通信費		2,208
講師料・交通費		107,950
講師接待費	講師弁当・お茶代・お土産代	14,609
印刷製本費	資料、ポスター、垂れ幕、参加証等	19,847
消耗品・雑費	文具、電池等	5,650
会議費	計13回+前日準備	54,960
交通費	計13回+前日準備	28,050
その他	振込手数料、弁当代	87,020
支出小計		592,234
岐阜県作業療法士会財務部へ返金		64,106
合計		656,340

会計監査報告

令和6年度の財務状態ならびに収支状況について、出納簿、貯金通帳および領収書等の関係書類を照合した結果、適正に運用されているものと認め、ここに報告します。

令和7年4月18日

監事 寺倉 恭子 

監事 中島 弥生 

第4号議案 令和7年度 活動計画（案）

メインテーマ『総合力を有する作業療法士の育成 ver. 3』

キャッチフレーズ『社会に求められる作業療法の拡大と組織力強化』

1. 基本方針

2025 年問題の当該年度となり、ますます作業療法士の社会的ニーズは増している。そして、多様化する社会では、作業療法士には多領域に対応できる総合力が求められている。そのための人材育成は必須である。

士会事業においては、視野を広げ幅広い研鑽の場が必要と思われる。会員への還元も考慮に入れ、広報、啓発も必要であろう。

また、各圏域での会員相互交流も推進しつつ、失われつつある会員間連携や団結力強化により組織力を強化し、会員が主体的に活動できる士会としていきたい。

財政については、円安、郵送費の値上げや COVID-19 からの復興に向けた物価高が続いている中で、当士会における財政も逼迫している。

各部局では、経費削減に努めているが、財政の見直しも課題となる。会費の値上げは出来るだけ回避したいところであり、削減できるところから取り組んでいく。

改めて財政の見直しを進め、健全経営に邁進していく所存である。

■ 県士会の作業療法実践の質向上、総合力向上への取り組み

1. 作業療法の学術的発展への取り組み
 - ・各領域の学術研修会の企画と運営
 - ・機関紙「岐阜作業療法」の内容充実
 - ・第 28 回岐阜県作業療法学会の開催
 - ・第 29 回岐阜県作業療法学会の企画と準備
2. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の企画・運営、講師人材育成
3. 社会的ニーズ対応に関する人材育成の推進、人材確保
4. 生涯教育制度基礎研修修了、認定作業療法士取得の推進
5. 各圏域での事例検討会や研修会参加による会員間の連携強化の推進
6. 県士会への帰属意識、組織率の向上

■ 作業療法の普及啓発、公益事業の拡大・充実

1. 公益事業の継続（市町村でのイベント参加、公開講座の開催）
2. 市町村への作業療法啓発と市町村事業への参画
3. 他団体との共同事業展開（福祉用具供給協会、認知症の人と家族の会など）

■ 組織の管理・運営

1. 二次医療圏域にとどまらない小規模単位の地方組織化、活動機能の強化
2. 県士会の次世代を担う人材の発掘、育成と組織強化対策の推進
3. 法人管理運営（事務局機能強化、財務運営の健全化・効率化、リーダー人材育成）
4. IT を活用した法人運営の促進
5. その他、他団体との渉外の推進等

2. 管理運営

1) 事務局・総務部

部長	浅野莉沙	部員数	5名
予定している活動の概要	・理事会、局長会の日程調整、準備、運営 ・新入会員オリエンテーションの日程調整、準備、運営 ・総会議案書作成における総会運営部への協力 ・公文書発送と送付物の受領および管理 ・公印管理 ・県士会への問い合わせに対する窓口 ・祝電、弔電の発信 ・役員間の連絡調整、役員名簿の作成 ・出張旅費の支給・その他事務全般		
活動費	978,000 円 (▲257,000 円 総会運営部予算と合算)		

2) 事務局・財務部

部長	宮園康嗣	部員数	1名
予定している活動の概要	・各部局への活動費支給 ・県士会年会費払込みリスト作成 ・県士会財務管理と収支決算書作成 ・会計士との連絡調整 ・会計監査 ・財務事務整備 ・次年度予算編成		
活動費	50,000 円 (▲13,000 円)		

3) 事務局・総会運営部

部長	國枝拓麻	部員数	0名
予定している活動の概要	・社員総会議案書の編集、印刷、送付 ・社員総会の進行と会場設営 ・社員総会議長、書記、資格審査委員選任 ・会員への社員総会案内と参加依頼 ・社員総会成立判断		
活動費	78,000 円 (±0 円 総務部に活動費を合算)		

4) 事務局・会員情報部

部長	山河陽一	部員数	0名
予定している活動の概要	・会員属性データ管理 ・協会会員管理システム管理 (他士会からの移籍者と協会入会者把握) ・協会＝士会員に向けての協会との連絡調整 ・会員入退会と登録変更受付 ・会員名簿の編集ならびに印刷と発送 (8月) ・県士会年会費納入管理と未納者への催促		
活動費	150,000 円 (±0 円)		

5) 事務局・IT事業部

部長	山河陽一	部員数	1名
予定している活動の概要	・県士会ホームページの更新、管理 ・県士会メールフォームの管理 ・会員へのメール配信 (メール配信システム利用) ・会員メールアドレス管理 ・県士会所有パソコンの管理		
活動費	160,000 円 (+30,000 円)		

3. 主要な事業

1) 作業療法を通じて、県民の医療・保健・福祉の増進に資する事業

- ・各務原市「各務原市健康のつどい」(事業部)
- ・岐阜市「市民健康まつり」(事業部)
- ・岐阜こども福祉機器展(事業部)
- ・地域支援事業への参画(地域リハ推進部)
- ・他団体委員派遣(総務部)

2) 作業療法の普及発展に資する事業

- ・キッズタウンぎふへの参画(事業部)
- ・作業療法ロゴ入り啓発グッズの作成(事業部)
- ・一般向け広報パンフレット作成(広報部一般向け)
- ・県士会ホームページの公開(IT事業部)
- ・認知症初期集中支援チーム、MTDLPにおけるOT活用を市町村にPR(地域リハ推進部)

3) 作業療法の学会、研修会、講習会及び研究会等の開催

- ・厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会(岐阜県講習会)」(生涯教育部)
- ・第28回岐阜県作業療法学会(令和7年度開催、学会運営委員会)
- ・領域別研修会(学術部)
- ・専門領域研究会の活動支援(学術部)
- ・現職者共通、選択研修会(現職者研修部)
- ・(一社)岐阜県リハビリテーション協議会の研修や事業への協力
 - 1. 地域包括ケアシステム推進部：岐阜県訪問リハビリ現職者応用研修会
地域支援事業への人材育成・確保
 - 2. 災害リハビリテーション推進部研修会
 - 3. リハビリテーション普及啓発部：高校生リハビリインターンシップ

4) 作業療法士の教育機関に協力し、教育の向上に資する事業 卒前教育委員会(常設委員会)

5) 作業療法に関する刊行物の発行および調査研究事業

- ・広報誌「ごったに」の編集及び発行(広報部)
- ・機関誌「岐阜作業療法」の編集、発刊(機関誌編集部)

6) 会員の資質及び社会的地位の向上に関する事業 生涯教育制度の推進(生涯教育部)

7) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

- ・地方局活動(地方局)
- ・倫理委員会(常設委員会)
- ・災害対策特別委員会(特設委員会)
- ・選挙管理委員会(常設委員会)
- ・日本作業療法士協会との業務及び活動連携
- ・新人オリエンテーション(総務部)
- ・表彰委員会(常設委員会)
- ・学会運営委員会
- ・規約検討委員会(常設委員会)

4. 各部事業計画の詳細

1) 社会局・事業部

部長	吉田圭佑	部員数	2名
予定している活動の概要	・高校生リハビリインターンシップへの協力 ・県内福祉、医療イベントへのブース出展、参加（岐阜市、各務原市） ・キッズタウンぎふへの出展 ・岐阜こども福祉機器展へのブース出展		
活動費	230,000 円（▲70,000 円）		

2) 社会局・地域リハ推進部

部長	藤井稚也	部員数	30名
予定している活動の概要	1. 地域包括ケアシステム構築・進展と共生社会の実現に向けた作業療法実践の促進事業 1) 自治体への訪問による OT の啓発、地域支援事業参画調整 2) 地域支援事業等への作業療法参画に関する事業 ・地域ケア会議助言者として派遣事業と対応強化の取組み ・認知症総合支援事業への作業療法参画に関する取組み ・総合事業への作業療法参画に関する取組み ・保健事業と一般介護予防の一体化に関する派遣事業 ・人材育成事業 および研修会 ・その他 3) 行政及び多職種連携による事業 ・サルコペニア、フレイル予防に関する派遣事業 ・運動器の機能向上に関する派遣事業 ・その他の派遣事業 4) 障がい者等の地域での就労と社会参加促進に関する取組み 5) 移動支援 OT に関する取組み 2. 生活行為向上マネジメント（MTDLP）普及啓発・推進事業 3. 介護認定審査会及び障害支援区分認定審査会への派遣事業 4. 日本作業療法士協会主催研修会及び会議への出席 5. 認知症に関する研修会の開催 6. 認知症の人と家族の会との連携強化 ・つどいへの参加 ・認知症カフェへの参加		
活動費	280,000 円（▲270,000 円）		

3) 社会局・広報部（会員向け）

部長	田原涼馬	部員数	10名
予定している活動の概要	・会員向け広報誌「ごったに」の編集、印刷、発送（年4回） ・求人広告、研修会案内受付		
活動費	370,000 円（±0 円）		

4) 社会局・広報部（一般向け）

部長	山村福太郎	部員数	1名
予定している活動の概要	一般向けパンフレットの編集、印刷、発送（年1回）		
活動費	25,000 円（±0 円）		

5) 学術局・学術研修部

部長	中島啓一郎	部員数	2名
部員	・身障領域：中島啓一郎氏（サビレッジ国際医療福祉専門学校） ・精神領域：未定 ・発達領域：後藤昭道氏（飛翔の里 第二生活の家） ・老年期領域：左高裕隆氏（フェニックス総合クリニック）		
予定している活動の概要	・各領域年1回の会員向け研修会開催予定（身障・精神・老年期・発達） ・他部局との連携 ・部局会議		
活動費	100,000 円（± 0 円）		

6) 学術局・機関誌編集部

部長	宇佐美知子	部員数	0名
予定している活動の概要	・機関誌の論文募集、査読依頼、編集印刷、発行（1回） ・機関誌への論文投稿推進のための広報活動 ・投稿規定、執筆要領の見直し ・各種様式の作成 ・査読者の選定		
活動費	180,000 円（± 0 円）		

7) 学術局・専門領域研究会

<ぎふOT こどもリハビリテーション研究会>

代表者	松本郁代	会員数	27名（実行委員3名）
活動予定	企画会議（3回）、症例検討会（3回）、研修報告会（4回）		

<岐阜県ハンドセラピィ研究会>

代表者	内屋 純	会員数	25名
活動予定	岐阜手外科研究会への参加		

8) 教育局・現職者研修部

部長	児島 諒	部員数	1名
予定している活動の概要	・現職者共通研修会の開催（年2回、計6テーマ） 「日本と世界の作業療法の動向」「実践のための作業療法研究」 「作業療法における協業・後輩育成」「事例報告と事例研究」 「事例検討」「事例報告」 ・現職者選択研修会の開催（年2回） 「老年期領域の作業療法」「生活行為向上マネジメント基礎研修」		
活動費	210,000 円（± 0 円）		

9) 教育局・生涯教育部

部長	林 節也	部員数	1名
予定している活動の概要	・新人会員への生涯教育制度オリエンテーション ・生涯教育ポイントの申請 ・厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会（岐阜県講習会）」の企画、運営（年1回）		
活動費	600,000 円（± 0 円）		

10) 地方局

部長	廣瀬 武	部員数	6名
担当理事	・岐阜：水上智仁氏（岐阜市民病院） 服部 努氏（株式会社 JA ぎふ はっぴいまるけ） ・西濃：永田なつみ氏（大垣徳洲会病院） ・中濃：原 耕太氏（中部脳リハビリテーション病院） ・東濃：鈴木隆史氏（中津川市民病院） ・飛騨：野尻博文氏（久美愛厚生病院）		
予定している活動の概要	< 地方局事業計画（全体） > ・各圏域の会員相互交流の促進 ・県士会員からの相談業務 < 各圏域の活動計画 > ・各病院間のネットワーク構築、継続 ・勉強会等の支援		
活動費	50,000 円（± 0 円）		

11) 常設委員会

規約検討委員会	定款の更新とホームページへの掲載、施行細則等の整備
学会運営委員会	第 28 回岐阜県作業療学会（学会長：細江誌乃氏） ・日時：令和 7 年 6 月 29 日（日） ・テーマ：「飛騨市発（初）！～求められた役割～」
	第 29 回岐阜県作業療学会（岐阜地区）学会長：藤井稚也氏
倫理委員会	倫理問題担当窓口
選挙管理委員会	役員選挙の準備・施行、協会の代議員運営委員会を含む
表彰委員会	理事会代行
卒前教育委員会	卒前教育の教育水準の向上、養成校のネットワークを図る
研修運営委員会	必要となった場合、委員会を設置する

12) 特設委員会

法人化推進委員会	当面は活動休止
各種調査委員会	特別に調査が必要となった事項について委員会を設置する

13) 日本作業療法士協会・その他の活動連携

< 総務部管轄 >

協会長都道府県士会長会議	須貝里幸氏（大垣市民病院）
生涯教育委員	林 節也氏（サンビレッジ国際医療福祉専門学校）
会員管理システム	山河陽一氏（岐阜県身体障害者更生相談所）
広報部窓口	田原涼馬氏（岐阜保健大学）
倫理問題担当窓口	浅野莉沙氏（平成医療短期大学）
代議員運営委員	選挙管理委員会兼務
制度対策部福祉用具対策委員会	井上忠俊氏（平成医療短期大学）
東海北陸ブロック学校 作業療法士情報交換会	山河陽一氏（岐阜県身体障害者更生相談所）
運転と作業療法委員会	萩野勝也氏（岩砂病院・岩砂マタニティ）

< 地域リハ推進部管轄 >

生活行為向上マネジメント推進委員	山田貴章氏（美濃市立美濃病院）
地域包括ケアシステム推進委員会	藤井稚也氏（岐阜保健大学）

14) 県士会会員の他団体・会議への派遣

<総務部管轄>

岐阜県福祉事業団 (岐阜県福祉総合 相談センター)	<岐阜県介護機器普及事業運営協議会> 浅野莉沙氏 (平成医療短期大学)	
一般社団法人岐阜県 リハビリテーション 協議会	委員	柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) 須貝里幸氏 (大垣市民病院) 君垣義紀氏 (博愛会病院) 山本紀子氏 (土岐市老人保健施設やすらぎ)
	地域包括 ケアシステム 推進部	坪内貴志氏 (地域交流施設清流ふらす) 藤井稚也氏 (岐阜保健大学)
	災害リハ 推進部	柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院)
岐阜県健康福祉部 高齢福祉課	<岐阜県介護予防推進事業> 藤井稚也氏 (岐阜保健大学)	
岐阜県医師会	<岐阜県医療関係機関による災害時医療救護協定検討会議> 柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) <岐阜県医療推進協議会> 須貝里幸氏 (大垣市民病院) その他 2 名	
岐阜地域医療 介護・福祉ネットワーク (菖蒲会)	須貝里幸氏 (大垣市民病院) 藤井稚也氏 (岐阜保健大学)	
SCPA-Japan 岐阜県支部	須貝里幸氏 (大垣市民病院)	
JIMTEF 災害医療研修	参加者を 1 名選出予定	
福祉用具サービス 計画書の作成研修	参加者を選出予定	
東海北陸リーダー 養成研修会	研修参加者を 5 名選出予定	
岐阜県循環器病 対策推進協議会	君垣義紀氏 (博愛会病院)	
岐阜県多“食” 種連携研究会	須貝里幸氏 (大垣市民病院)、その他 1 名	

<地域リハ推進部管轄>

大垣市自立支援型 地域ケア個別会議	桐山恭輔氏 (岐阜南病院) 吉田麻子氏 (自宅) 成田公美氏 (鹿野クリニックきたがたりハビリセンター) 藤井亜希子氏 (はやかわクリニックデイ・リハビリセンター)
障害支援区分認定 審査会	岐阜市: 服部 努氏 (株式会社 JA ぎふ はっぴいまるけ) 羽島市: 木下大輔氏 (羽島市民病院) 花井弘和氏 (岐阜市民病院) 大垣市: 吉田麻子氏 (自宅)
介護認定審査会	大垣市: 藤井亜希子氏 (はやかわクリニック デイリハビリセンター)
生活行為向上マネジメント 全国推進会議	山田貴章氏 (美濃市立美濃病院)
士会における認知症への取組みを 推進する担当者同士の情報交換会	君垣義紀氏 (博愛会病院)

第5号議案 令和7年度 収支予算書（案）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
(単位：円)

【経常収入の部】

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
会費収入	3,584,000	3,618,000	△34,000
正会員会費収入	3,564,000	3,600,000	△36,000
賛助会員会費収入	20,000	18,000	2,000
事業収入	240,000	240,000	0
学術研修会収入	30,000	30,000	0
現職者研修会収入	100,000	100,000	0
地域リハ研修会収入		0	0
生涯教育部収入	60,000	60,000	0
岐阜県作業療法学会収入	50,000	50,000	0
補助金収入	248,000	248,000	0
負担金収入	0	0	0
経常収入合計	4,072,000	4,106,000	△34,000

【経常支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業費 合計	2,639,000	2,610,000	29,000
社会局広報部（会員）	370,000	370,000	0
会議費支出	7,000	7,000	0
通信運搬費支出	158,000	158,000	0
印刷製本費支出	200,000	200,000	0
雑支出	1,000	1,000	0
旅費交通費支出	2,000	2,000	0
消耗品費支出	2,000	2,000	0
社会局広報部（一般）	25,000	25,000	0
会議費支出	1,000	1,000	0
広告宣伝費支出	20,000	20,000	0
印刷製本費支出	2,500	2,500	0
通信運搬費支出	500	500	0
旅費交通費支出	1,000	1,000	0
社会局事業部	230,000	226,000	4,000
会議費支出	50,000	50,000	0
通信運搬費支出	7,000	3,000	4,000
消耗品費支出	60,000	60,000	0
支払手数料	1,000	1,000	0
広告宣伝費支出	110,000	110,000	0
雑支出	2,000	2,000	0
社会局地域リハ推進部	280,000	279,000	1,000
印刷製本費支出	75,000	75,000	0
会議費支出	50,000	50,000	0
支払手数料	3,000	2,000	1,000
諸謝金支出	120,000	120,000	0
雑支出	1,000	1,000	0
消耗品費支出	1,000	1,000	0
旅費交通費支出	30,000	30,000	0
学術局学術研修部	100,000	100,000	0
会議費支出	5,000	5,000	0
通信運搬費支出	5,000	5,000	0
印刷製本費支出	10,000	10,000	0
諸謝金支出	45,000	45,000	0

旅費交通費支出	15,000	15,000	0
会場費支出	15,000	15,000	0
雑支出	2,000	2,000	0
消耗品費支出	3,000	3,000	0
学術局機関紙編集部	180,000	270,000	△90,000
会議費支出	15,000	15,000	0
通信運搬費支出	15,000	15,000	0
印刷製本費支出	150,000	240,000	△90,000
教育局現職者研修部	210,000	210,000	0
会議費支出	100,000	100,000	0
印刷製本費支出	20,000	20,000	0
通信運搬費支出	10,000	10,000	0
諸謝金支出	60,000	60,000	0
消耗品費支出	10,000	10,000	0
旅費交通費支出	10,000	10,000	0
教育局生涯教育部	600,000	550,000	50,000
会議費支出	50,000	50,000	0
通信運搬費支出	10,000	10,000	0
印刷製本費支出	20,000	20,000	0
支払手数料	5,000	5,000	0
諸謝金支出	500,000	450,000	50,000
旅費交通費支出	10,000	10,000	0
消耗品費支出	5,000	5,000	0
地方局	50,000	50,000	0
会議費支出	15,000	15,000	0
通信運搬費支出	5,000	5,000	0
印刷製本費支出	5,000	5,000	0
雑支出	1,000	1,000	0
諸謝金支出	20,000	20,000	0
消耗品費支出	4,000	4,000	0
旅費交通費支出	0	0	0
岐阜県作業療法学会	594,000	580,000	14,000
会議費支出	180,000	180,000	0
通信運搬費支出	30,000	30,000	0
印刷製本費支出	120,000	120,000	0
雑支出	64,000	50,000	14,000
諸謝金支出	100,000	100,000	0
消耗品費支出	50,000	50,000	0
広告宣伝費支出	30,000	30,000	0
旅費交通費支出	20,000	20,000	0
管理費 合計	1,178,000	1,478,000	△300,000
事務局総務部	978,000	1,235,000	△257,000
印刷製本費支出	220,000	220,000	0
会議費支出	201,000	70,000	131,000
旅費交通費支出	120,000	120,000	0
通信運搬費支出	100,000	180,000	△80,000
消耗品費支出	100,000	200,000	△100,000
接待交際費	20,000	20,000	0
保険料	50,000	50,000	0
諸会費支出	30,000	30,000	0
租税公課支出	75,000	75,000	0
支払手数料	52,000	260,000	△208,000
研修費	10,000	10,000	0
事務局財務部	50,000	63,000	△13,000
会議費支出	10,000	10,000	0

通信運搬費支出	2,000	10,000	△8,000
印刷製本費支出	10,000	10,000	0
支払手数料	3,000	3,000	0
消耗品費支出	20,000	20,000	0
旅費交通費支出	5,000	10,000	△5,000
事務局 I T 事業部	100,000	100,000	0
会議費支出	5,000	5,000	0
通信運搬費支出	80,000	80,000	0
印刷製本費支出	2,500	2,500	0
雑支出	2,000	2,000	0
消耗品費支出	7,500	7,500	0
旅費交通費支出	3,000	3,000	0
会員情報部	50,000	80,000	△30,000
会議費支出	3,000	3,000	0
通信運搬費支出	20,000	50,000	△30,000
印刷製本費支出	10,000	10,000	0
消耗品費支出	15,000	15,000	0
旅費交通費支出	1,000	1,000	0
雑支出	1,000	1,000	0
経常支出合計	3,817,000	4,088,000	△271,000
経常収支差額	255,000	18,000	237,000

科 目	予算額	予算額	増 減
当期収支差額	255,000	18,000	237,000
前期繰越額	10,382,167	10,003,166	379,001
次期繰越収支差額	10,637,167	10,019,408	617,759

第 6 号議案 定款変更（案）

社員総会議案書を電子提供できるよう、社員総会の定款変更を提案する。

新旧対照表

変更前	変更後
第 3 章 社員総会 （招集） 第 14 条 社員総会は、会長が招集する。会長に事故若しくは支障があるときは、あらかじめ定めた順位により他の理事がこれを招集する。 2 社員総会を招集するには、各社員に対して総会の目的たる事項、日時及び場所を記載した書面又は電磁的方法をもって、会日の 1 週間前までに通知しなければならない。 3 会長は、前条第 2 項に基づく請求があったときは、30 日以内に社員総会を招集しなければならない。	第 3 章 社員総会 （招集） 第 14 条 社員総会は、会長が招集する。会長に事故若しくは支障があるときは、あらかじめ定めた順位により他の理事がこれを招集する。 2 社員総会を招集するには、各社員に対して総会の目的たる事項、日時及び場所を記載した書面又は電磁的方法をもって、会日の 1 週間前までに通知しなければならない。なお、総会参考資料等については、電子提供措置をとることもできる。但し、会員の請求があったときは、これらの書類を当該会員に交付しなければならない。 3 会長は、前条第 2 項に基づく請求があったときは、30 日以内に社員総会を招集しなければならない。